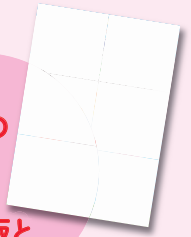


“こんなまちだったらいいな”一宮町

声をかけ 支えあう町 いちのみや

かけはし
H29夏号の
第3次地域
福祉活動
計画概要版と
合わせてご覧ください



《経過》

一宮町の地域福祉推進委員会は、住民同士のつながりが希薄になっているという課題の検討から、「いちのみや絆まつりの開催」「生活支援ボランティア組織の立ち上げ」など具体的な住民活動の実践に結びつけてきました。絆まつりは、子どもから高齢者まで千人の住民が交流し、学び合い、ボランティア活動を行なう場となっています。また、自分達の地域住民の生活の困りごとは自分達で解決していこうと、生活支援ボランティアの活動も始まっています。福祉に対する関心が高く、活動も活発に行われている町ですが、更に、広い世代、広い地域に広げていこうと、80名の住民に参加していただき、座談会を開催しました。「心の優しい人が多く親しみがある」「史跡が多く歴史がある町」「子ども達がしっかりあいさつをする」など意見が聞かれた一方で「地域の交流が少ない」「地域の結びつきが無くなって来ている」「若い世代の交流不足が顕著」など困っていることの意見も出されました。多くの住民が、自分たちの地域に目を向け、将来を考えて出された意見は、委員会でまとめられ、一宮版7つの活動目標となりました。サブテーマ「声をかけ 支えあう町 いちのみや」のもと、皆で一緒に取り組んでいきます。



《実践すること》



行事がある時は、交流する為に各地区で誘い合おう。

具体的には・・・行事内容を伝えながら多くの地域の皆さんに声をかけ参加を呼びかけましょう。



各地区で交流や健康づくりの為に行事やサロン活動を定期的に開催しよう。

具体的には・・・農繁期を考慮しながら、活動を活発にしていきたいと思います。



子どもたちに地域の文化、史跡、行事を受け継ぐ機会をつくっていこう。

具体的には・・・勉強会や見学会を行い、知る・伝える場を作っていきたいと思います。



地域で安心して生活していく為に、地区や隣近所で助け合っていこう。

具体的には・・・日頃から声かけや見守りを心がけたり、生活支援ボランティア等も活用していきたいと思います。



いつでも自分からあいさつをしよう。

具体的には・・・子どもや高齢者の見守りのためにも、自分から進んであいさつをしていきたいと思います。



声かけあい気軽に皆でスポーツをしよう。

具体的には・・・仲間づくりや健康づくりの為に皆で集まり体操や軽運動をしましょう。



町内外の方へ地域の魅力や活動を伝える為に広報誌等でPRをしていこう。

〈お問い合わせ〉

笛吹市社会福祉協議会 | 〒405-0073 笛吹市一宮町末木 807-6 (笛吹市役所一宮支所庁舎内)
一宮地域事務所 | TEL.0553-47-2288 FAX.0553-20-5210